

科目名	子どもとあそび						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	1	前期集中			
担当者名	弘中 陽子 他		関連する資格	保育士資格 選択			
授業概要 幼児の生活のほとんどが遊びであると言ってもよい。その遊びは子どもへの心身の成長・発育にとって非常に重要である。そこで、本授業は、遊びの中の「伝承あそび」を中心に、それぞれの遊びの実践を通して遊び本来がもつ「楽しさ・面白さ」を体験するとともに、保育者としての遊びの展開の方法や楽しさの広がりについて学習する。							
到達目標 ・実際に作品を創作したり、体を動かして表現するなど、実践を通して遊びの楽しさ・面白さを理解する。 ・さまざまな遊びの広がり、遊びの展開方法を考えることができる。 ・自分の得意となる遊びを見つけ、披露することができる。			成績評価方法 ・授業毎のふりかえりカードの提出 ・遊びノート、製作物や課題の提出 ・遊びの発表（実演） 以上を総合的に評価する				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート	○	○	○				30
宿題、授業外レポート	○	○	○				30
授業態度・授業参加度		○	○		○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習	○	○	○	○	○		30
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1)オリエンテーション							
(授業の概要、諸注意、あそびノート作成について)							
2) あそびの実際①							
自然をつかったあそび							
3) あそびの実際①							
自然をつかったあそび							
4) あそびの実際②							
竹や紙をつかったあそび							

5) あそびの実際②	
竹や紙をつかったあそび	
6) あそびの発表	グループ活動
グループにわかれ、あそびを披露する	
7) あそびの実際③	
伝承あそび (けん玉)	
8) あそびの実際③	
伝承あそび (けん玉)	
9) あそびの発表	グループ活動
グループにわかれ、あそびを披露する	
10) あそびの実際④	
伝承あそび (お手玉)	
11) あそびの実際④	
伝承あそび (お手玉)	
12) あそびの発表	グループ活動
グループにわかれ、あそびを披露する	
13) あそびの実際⑤	
和太鼓	
14) あそびの実際⑤	
和太鼓	
15) あそびの発表 (総まとめ)	グループ活動
グループにわかれ、あそびを披露する	
授業のまとめ (あそびノートの提出)	
授業外学習	
<p>「あそびのノート」を作成します。授業に臨むまえに、事前にあそびの下調べを行い、ノートへ綴じていきましょう。授業の最終日にノートは提出を行います。遊びの楽しさの引き出しが増えるように、工夫をすることを望みます。</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
適宜、資料を配付します。	
備考	
<p>※遊びは、強制的な活動ではなく、あくまでも自由かつ主体的な活動です。授業毎に講師をお招きして様々な遊びの方法や遊びにまつわるお話し等を通して学習を深めます。みなさんの前向きな意欲と姿勢でよりよい学びの場をつくりましょう。尚、みなさんの学びの場を乱すような態度は一切認めません。携帯電話や私語は慎んでください。</p> <p>※授業計画が変更する場合があります。その際は、事前に連絡をします。</p>	